担当者様

被災“地”から被災“者”へ
～6年目の復興と地域課題を考える　学生フォーラム～　開催のご案内

拝啓
皆様におかれましては、ますますご清栄のことと心よりお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて本学では、これまで被災県に立地する国立大学として三陸復興推進機構を組織し、支援活動を展開して参りました。今年度は発災より5年という節目であり、各支援団体にとっても活動総括のタイミングとしてはきりの良い時期、併せて、多様化が進む昨今の地域にとっては新たな視点での課題発見の機会でもあります。

そこでこの度、本学同機構所属「ボランティア班」と同班の所管する学生委員会「三陸復興サポート学生委員会」が下記フォーラムを企画･開催致します。

当日は「復興に多様な視点」を得る･これまで埋もれていた課題にも目を向けるという観点から、復興庁/ダイバーシティ研究所所長の田村太郎氏に基調講演を頂くほか、現地で活動する学生団体が「学生視点から被災地の課題を発信」し、若い世代の捉える課題を広く発信し、翌日はパネルトークにて、各団体が今後の活動継続に必要な視点を議論する会となります。ぜひとも万障お繰り合わせの上、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

記

「被災“地”から被災“者”へ　～6年目の復興と地域課題を考える　学生フォーラム～」

日時　：　2/20(土)13:00～17:00　　2/21(日)10:00～12:30
会場　：　2/20(土)岩手県公会堂大ホール(300 名)　2/21(日)岩手大学復興祈念銀河ホール(150 名)
※入場は双方無料･参加申し込みは下記参照

内容
＝2/20(土)＝
□基調講演/復興庁･ダイバーシティ研究所　田村太郎氏
　「多様性に配慮を持った視点から考えるこれからの復興～ひとりひとりが大切にされる社会を目指して～」
□学生団体発表
･発災～5年間の支援活動総括
･「若者」視点から発信する「現地に存在する地域課題」

＝2/21(日)＝
□学生パネルトーク(司会進行　岩手大学三陸復興推進機構　生活支援部門ボランティア班)
･テーマ1　/　6年目の支援。僕らに求められる視点と姿勢は。
･テーマ2　/　多様化する地域課題に向けて僕らができることは。
･テーマ3　/　被災地で得たもの。これからどう生かす？　　※テーマは予定

■参加申し込み:お問い合わせ先■

岩手大学　三陸復興推進機構　後藤
TEL:0197-621-67498(月～金　8:30～17:15)
Mail:diug1959@iwate-u.ac.jp

三陸復興サポート学生委員会の
活動は、右記よりご覧になれます

■参加申込方法…メールにタイトル「フォーラム参加」、本文に「参加者氏名(団体)」「参加者人数」「参加日時を選択(20.21.両日)」し、上記アドレスに送付　※お電話でも受け付けております